

# 令和5年12月定例教育委員会会議録

## 1. 日時

令和5年12月15日（金曜日）

午後3時54分開会、午後4時34分閉会

## 2. 場所

条里南庁舎会議室

## 3. 出席教育委員

佐々木 雅子

中村 千寿子

加賀谷 長吉

二階堂 まもる 衛

## 4. 出席者

教育長 伊藤 孝俊

教育総務部長 菊地 浩昭

教育指導部長 岡固 敦

教育総務部次長 佐藤 耕樹

教育総務課主幹 大友 <sup>たかのり</sup> 幸憲

生涯学習課長課長 木村 智子

スポーツ振興課 近江 秀和

文化財保護課長 信太 正樹

図書館課長 高橋 秀明

<sup>あお-な</sup>  
Ao-na 開館準備室長 木村 雅美

教育指導課課長 赤川 美和子

学校教育課長 佐藤 <sup>たかのり</sup> 隆徳

学校給食課長 遠藤 <sup>よしひと</sup> 督士

## 5. 会議書記

教育総務課上席副主幹 <sup>おだしま</sup> 小田嶋 あけみ

教育総務課主査 最上 拓弥

教育総務課副主査 <sup>たがや</sup> 多賀谷 <sup>あやこ</sup> 紋子

## 6. 会議要旨

### ●伊藤教育長

皆さんお揃いですので、ただ今より令和5年12月定例教育委員会を開催いたします。会議録署名委員は、1番佐々木委員と2番中村委員にお願いします。参加はお集まりの部長、次長、課長、室長、主幹。

書記は教育総務課担当にお願いします。それでは、次第の3の教育長報告に入ります。11月15日から12月14日までの主な参加行事等についてご報告いたします。11月15日、定例教育委員会がございました。翌16日、小中学校教頭会、第3回の全体研修会がございまして、ご挨拶をしてまいりました。17日、令和5年度の校長・横手市教育委員会の人事案件に関する二者協議がございました。その日以降、21日、22日、24日に渡って二者協議を行っております。元に戻って11月17日の夜でございまして、医療行政懇談会がございました。翌18日の土曜日、PTA 連合会研究集会がございまして、ご挨拶を申し上げ、懇親会にも参加させていただいて、PTA 会長さんちとお話をしてまいりました。21日、市議会12月定例会に係る全員協議会がございました。22日、第2回目になりますが、児童生徒の木工作コンクール最終審査会が行われております。25日の土曜日ではありますが、横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大の開会式に参加をし、観戦をいたしました。翌日曜日の26日ですが、閉会式に出まして、優勝チーム、準優勝チーム等に賞状を授与しました。25日の土曜日の夜には、スポーツ推進委員の受賞者を祝う会がございまして、併せて情報交換会に参加させていただきました。27日の月曜日、市議会12月定例会の本会議が始まりました。28日、臨時の教育委員会がございまして、翌29日、これは県内では横手市だけだと

思うのですが、横手市新規採用者等授業力サポートプロジェクト授業研修会が行われました。新規採用また採用2年目3年目になる若い方々の授業力をサポートするという目的で、今回は十文字中学校の教員の授業を参観しながら研修会を開いたということであります。29日、同じ日に読書に関する作品コンクールの最終審査を行いました。30日、答弁検討会がございまして、同日、夕方でありましたが、横手の未来創生プロジェクト報告会がございました。これは、いわゆる少子化に何とか歯止めをかけたいということで、若い方々がプロジェクトチームを組んでアイデアを市の幹部に発表するという会議で、良いアイデアについては、政策として採用していくという取り組みであります。12月1日、市全体の答弁検討会が行われました。2日の土曜日でありましたが、増田まんが美術館の50万人入館記念イベントで、50万人目の入館者に記念品を差し上げたところです。12月4日から一般質問が始まりまして、6日まで行っております。8日、市の校長会がございました。11日、昇任試験合格者判定会議がございました。これは市役所職員の昇任試験であります。同日、全員協議会があり、また同日の夕方ありますが、雄物川高校男子バレーボール部・JOCの秋田選抜バレーボールチームの壮行会が行われております。12日の火曜日ですが、ブラウブリッツインドネシア交流事業の歓迎式典が南庁舎で行われました。有名私立学校の生徒が秋田に

遊びに来て交流するという事で、歓迎式典が行われています。12日と14日には南教育事務所・校長・市教育委員会の三者協議が行われております。13日は市議会12月定例会の本会議がございまして、この日で12月定例会が終了いたしました。ただいまの報告につきまして、何かご質問等がございましたらお願いします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、4の議事に入ります。日程第1、承認第6号、令和5年度横手市一般会計補正予算（第10号）に関する意見の申出についてを議題とします。説明をお願いします。

●教育総務課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、ご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第1、承認第6号、令和5年度横手市一般会計補正予算（第10号）に関する意見の申出について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。次に、日程第 2、議案第 28 号、横手市立小中学校管理規則の一部を改正する規則についてを議題といたします。説明をお願いします。

●教育指導課長

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、ご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。

●二階堂委員

このように改正されるとすれば、入学式の日程も後ろの方へずれていくという認識でよろしいでしょうか。

●教育指導課長

ただいま各校におきまして、入学式の日程を検討しているところですが、4月の第2週に設定される学校が多いようです。

●二階堂委員

土日を含んでもということでしょうか。

●教育指導課長

そうです。

## ●伊藤教育長

ほかにございせんか。

## ●佐々木委員

国で決められている授業時数を多く上回っているという説明でしたけれども、これは春季休業日で調整するのが一番良かったのでしょうか。

## ●教育指導課長

様々な調整の仕方が予想されますが、校長会と教育委員会で検討を重ねました。新学期を迎えるところで教員の異動もございせんので、より児童生徒に理解を深めることが求められております。春季休業を延ばして欲しいというのが、現場から最も多かった声です。

## ●伊藤教育長

4月の春休みは、異動があるにも関わらず、3日程度しかないため、新しく学年担任になる教員がしっかりと引継を受けないうちに、学級を開いてしまうというケースがございまして、非常に不都合であるという声はだいぶ前から寄せられておりました。最近の傾向としては、新規採用の若い方がだいぶ入ってくるようになりまして、そういった新規採用の教員にとっては、春休みが短すぎると本当に何も分からないまま、学級を開いてしまうというケースが非常に多くあります。配慮が必要な子供への対応が十分行われずに学級を開いた

場合、そこでトラブルになるというようなこともございました。スタートがスムーズにしっかりとできるようにするために、春休みを2日プラスして、準備を整えてからということで、校長会からも強い希望がございました。というところで5日まで延ばしたいということでもあります。コロナ禍にあっても、授業時数は実は十分でした。あれだけ休んでも、普段、相当よく学校が機能しているというのは、決められた授業時数をオーバーして指導している実態があります。年間を通して、もう一度見直しをしましょうということを、学校の方に働きかけをしております、色々な形で正当な授業時間数に戻すといえますか、1週間の動きをもう一度見直しするだとか、行事を見直しするだとか、色々な動きをしている最中でありまして、その中の1つというふうにご理解いただければよろしいかなと思います。ほかにございませんか。

【なし】

●伊藤教育長

ないようですので、日程第2、議案第28号、横手市立小中学校管理規則の一部を改正する規則について、ご承認いただけますでしょうか。

【異議なし】

●伊藤教育長

ご異議ないようですので、本件を承認とさせていただきます。それでは、5.その他に移ります。(1)各課等事業報告をお願いします。

●各課長等

【資料に基づき説明】

●伊藤教育長

各課より報告がありました。何かご質問やご意見ありましたらお願いいたします。

●加賀谷委員

生涯学習課にお尋ねいたします。資料5 ページの一番下にある担い手視察研修とは、どういう分野の担い手が、どういう所へ行ったのか具体的に教えていただきたいです。

●生涯学習課長

詳細な内容については、確認しておりませんので、後程ご報告させていただきます。

●教育長

ほかにございませんか。

●二階堂委員

随時ご連絡をいただいている各学校でのインフルエンザの学級閉鎖等について、その後どのような広がり方をしているのでしょうか。

●学校教育課長

昨年度との比較はしておりませんが、まず5月に新型コロナウイルス感染症が、普通のインフルエンザと同等の扱いになって以降、夏から秋にかけては、それほど学級閉鎖というのはありませんでした。ここ1ヶ月ぐらいで、コロナではなくて、インフルエンザで学級閉鎖とか、あるいは学年閉鎖という報告が来ております。ただ休む期間としては、例えば1週間とかではなくて閉鎖する期間も2日とか、土日を挟んだりする形になっておりますので、これまでのようなひどい状況ではありません。しかしながら、ここ最近では、インフルエンザの方に注意が必要な状況であると認識しております。

#### ●教育長

市内全域に渡ってインフルエンザが流行しているというよりは、特定の一部の学校で流行しているという形で推移しています。小学校に限らず中学校も同様でございます。ほかにはございませんか。

【なし】

#### ●教育長

ないようですので、(2)その他に入ります。何かありましたらお願いいたします。

#### ●加賀谷委員

先日の新聞に大雄小学校の園芸部の記事が大きく載っていました。本当に最近にない快拳といえるのかなと、1人で満足しておりました

けれども、やはりこの委員会でも大きな喜びなのかなという気がしております。指導に当たられました校長先生はじめ、全教職員の皆様にお祝いを申し上げたいと思います。

## ●教育長

ありがとうございます。内容について若干触れますと、食農推進課が、園芸拠点センターで実施している事業に子供たちを参加させたもので、実は学校はあまり関与しているわけではありません。ただし、園芸部を作りたいと学校へ声掛けをしたところ、作ってくれたので、その部分では大変良かったと思っております。それとは関係なく、学校としては、総合的な学習の時間で、ホップの世話など、色々と食農推進課の協力を得ながら、JAの青年部と連携しながら、農業体験については、多分相当進んだことをやっていますので、他の学校にも広げていきたいと思っております。今最も農業学習で進んでいるのが、大雄小学校と増田小学校です。増田小学校は、増田中学校と連携して、稲作りをしていますので、そういったことで注目していただいて大変ありがたいです。ほかにございませんか。ないようですので、これもちまして12月の定例教育委員会を終了します。お疲れさまでした。

会議の顛末を記録し、その正当なることを記するため署名する。

令和6年1月24日

教育委員 佐々木 雅子

教育委員 中村 千寿子